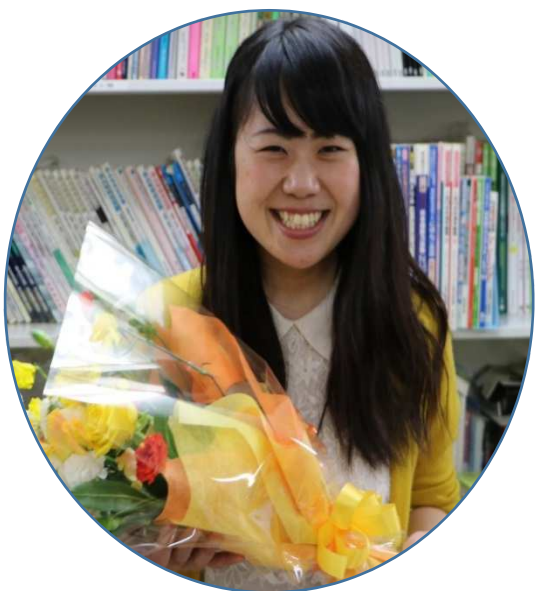




アジ研裏庭の  
「あじけん桜」  
今年は、開花が遅  
れ気味です。  
4月3日撮影

4月に入り、アジ研周辺もようやく春らしくなってきましたが、先月下旬から今月始めにかけては、「春に3日の晴れ無し」の言葉通り不安定な天気が続き、雨どころか雪！がちらつく日もあるほどでした。寒暖の差が激しく、体調を崩してしまう実習生も少なくありませんでした。アジ研裏庭の通称「あじけん桜」も開花が遅れ、先週末にようやく満開を迎えました。4月は、日本の学校では、新学期が始まる、新しい出会いの時期です。本校でも、実習生の皆さんと講師・スタッフとの出会い、異国の地から同じ志の元に集まったクラスメイトとの出会いと、様々な出会いが繰り返されています。スタッフ・講師一同、「一期一会」の心を大切に、実習生の皆さんの日本語学習をサポートしていきけるよう頑張っていきたいと思えます。

## あじけんスコープ Vol.52 ～ 祝退職？ ～



今回のあじけんスコープは、宇都宮大学大学院で教育学を学びながら、本校日本語講師として4年間活躍された竹元志穂先生が、3月をもちまして退職し、4月から栃木県の小学校教諭として、ご活躍されることになりましたので、竹元先生からの受入団体の皆様へのメッセージをお届けさせていただきます。

日本人である私にとって、最初は実習生がとる行動に対して、疑問を持つこともありましたが、実習生の方々と関わり、皆さんの国の文化や生活の背景を知っていくうちに、その1つ1つの行動の意味が理解できるようになりました。日本の生活に慣れようと、毎日必死に日本語を学ぼうとする実習生の姿から私自身が励まされ、日本語指導に対するモチベーションもあがりました。

短い間でしたが、大変お世話になりました。きぼう国際外語学院で勤務した4年間は、私にとってかけがえのない経験となりました。どうもありがとうございました。

4月からは、本校での貴重な経験を生かし、子どもたちに色々な見方、考え方があることを教え、一人ひとりに、たくさんの可能性があることを伝えていきたいです。

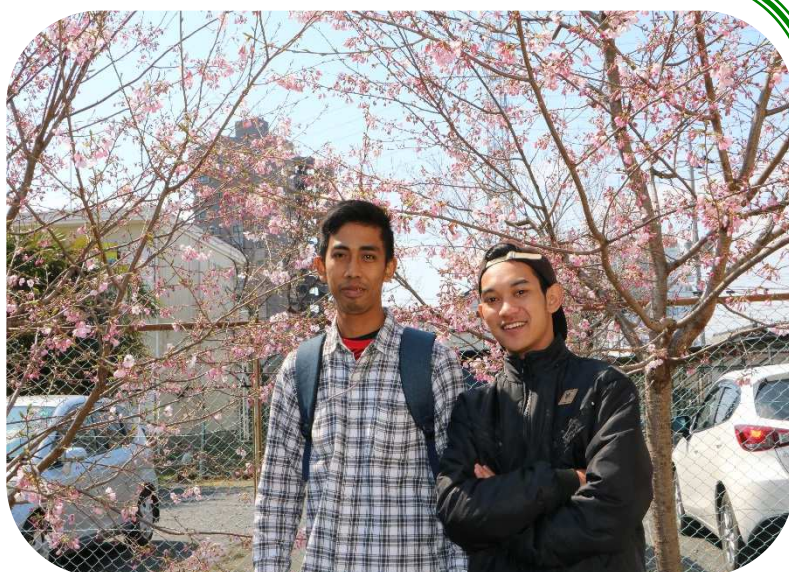
竹元 志穂

## 今月の実習生

今月は、暖かな春の日差しが注ぐ、穏やかな日の昼休みに、アジ研裏庭の通称「あじけん桜」の前で、2人仲良くスマホで、セルフィー撮影をしていたインドネシアからの実習生、スヤディさんと、シダンタラさんをご紹介します。

にほんごべんきょうが、おわりました。あしたかいしゃにいきます。すこしさびしいです。ともだちとさくらのしゃしんをとりきました。さくらは、とてもきれいです。(スヤディ)

インドネシアはさくらがありません。にほんのさくらは、とてもきれいです。たくさんしゃしんをとりました。(シダンタラ)



I KETUT SUYADI (スヤディ) さん

I WAYAN SIDANTARA (シダンタラ)

## あじけん流日本語授業

「デジタル教材を活用した授業実践」

写真 1：数字の読み方



写真 2：数字の読み方



写真 3：日付の読み方



写真 4：時計の読み方



今月のあじけん流日本語授業は、現在授業に取り入れている「数字・日付・時計」の読み方を効果的に指導するためのオリジナルデジタル教材をご紹介します。

この教材は、初級日本語学習必須で、技能実習現場での口頭コミュニケーション力の育成を目指す上では、理解させるだけでなく「正しく使える」ことが望まれる数字・日付・時間の学習を、「より効率的に授業に取り入れ、実習生の学習意欲も高めて、効果的に指導できる方法はないものか」との思いから作り出されました。写真1・2は、数字の読み方の練習用教材。1～1000000までの位の数字を、任意に、あるいはランダムに、ワンクリックで提示することが出来ます。写真3・写真4は、カレンダーと時計の読み方教材。こちらにも、年月日と曜日、時間を任意に指定して、提示することも、ランダムに提示していくことも出来るようにプログラミングされています。これまでは、数字が書いてあるフラッシュカードを1枚1枚めくりながら提示したり、教室にある時計やカレンダーを取り外して、時間や日付を提示したりしていましたが、このデジタル教材を使えば、僅かな準備時間（パソコンを起動するだけ）で、テンポ良く、効率的にパターンプラクティスを行うことが出来ます。講師からも、「操作に慣れてしまえば、準備後片付けにも時間がかからないので、とてもスピーディーに練習が始められる」「パターンプラクティス中の教材提示の動作が軽減されるので、その分、実習生の学習活動に目が届き易くなった」との声がでています。また、実習生の皆さんからは、「見やすく、分かりやすい」「テレビの画面を見て、質問に答えていくのは、テレビゲームみたいで楽しい」と、退屈になりがちな口頭パターンプラクティスへのモチベーションの向上にも役立っています。今後は、助数詞や位置詞の教材、音声教材のプログラミングにも取り組んでいきたいと考えています。

※ 本校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます